

マグナムメイドサービスと皆様をつなぐ

MMS

JOURNAL

ジャーナル

VOL.3

2018年5月1日発行

発行所/株式会社マグナムメイドサービス「MMSジャーナル」編集室
〒600-8351 京都府京都市下京区高辻通堀川西入富永町685番地 MMS-1
TEL.075-812-7277(代)

発行・編集/株式会社マグナムメイドサービス 経営企画室 広報課 制作・編集協力/株式会社マガジンス

特集

受注センターの『確かな手配力』

お客様とMMSを
信頼でつなぐ、
“縁の下の力持ち集団”の仕事に迫る!

関西、東海、関東、九州の建設現場で、
その日必要とされる揚重や軽作業要員を手配する
MMSの受注センターの面々。
お客様からの依頼を、ミスなく、無理なく、確実にこなす。
そんな着実な仕事が求められる精鋭たちの
熱い心とこだわりを探ってみました。



特集

受注センターの『確かな手配力』

専務取締役
OS事業本部長 山田 賢
皆様にとってのマグナムメイド(強力なお手伝いさん)であり続けられるよう、全力でご提案させていただきます。



100%依頼に応える姿勢で、信頼を獲得。 お客様とMMSのホットラインを担う！

頻りに電話が鳴り響く西日本受注センター。日々400人近くの人材をあらゆる建設現場へ手配。時に緊急を要する依頼にも迅速に対応する受注センターの業務をご紹介します。

建設現場からの頼れる窓口として 正確かつスピーディに人員を手配

MMSの主力事業である揚重や軽作業などをお客様から請け負うOS事業本部。この事業部は、建設の施工会社から業務依頼を受ける受注センターと、現場一式の業務依頼を受ける施工管理部から成り立っています。

今回、クローズアップする受注センターは、大手ゼネコンや多数の建設関連会社からの依頼を受けてサポートセンターSC事業部に人員の配置を要請。「お客様からの依頼は断らない」というMMSのポリシーをモットーに、いつ、どこに、どんな技能を持った作業スタッフを何人手配できるか、多数の人材を抱える各SCと密に連携しながら調整。お客様のご要望を最優先に、素早く手配していきます。



一本一本の電話を 確実に仕事につなげる

お客様からの依頼内容を5W1Hに基づき、聞き流らすことなく把握。ちょっとした確認不足でも現場の作業に支障が出るため、より高い正確性が求められる。

■西日本受注センター

特別座談会

一本 ほか (23歳)
事務担当/2016年入社
笑うことが幸せ。笑顔あふれる職場が大好き

馬場 俊介 (25歳)
阪神エリア担当/2014年入社
座右の銘は「凡事徹底」。当たり前のことを確実に!

出雲 昌昭 (42歳)
京滋エリア担当/2001年入社
SC事業部での15年間の現場経験を活かして

城間 正史 (40歳)
受注センター長/2012年入社
沖縄出身「なんくるないさ!」の精神を胸に秘め



業務では冷静と正確な受注センターのメンバーに、仕事への熱い想いを話してもらいました。

笑顔と電話の音が交差する 活気ある職場!

— 職場の雰囲気はどんな感じですか?

城間 とにかくみんな声が大きく、元気いっぱいです。

馬場 お客様との電話で行き違いがないように、大きな声でハッキリしゃべっていますからね(笑)!

一本 メンバーそれぞれに、いろんな個性があって楽しいです。私はゲラなので、いつもちょっとしたことで笑っています。

出雲 確かに笑いが絶えない(笑)。居心地がよく働きやすいです。

依頼内容を細部まで把握し、 素早く判断。

— 受注センターの仕事で、大切にしていることは何ですか?

馬場 時間に余裕を持てるよう段取りを組み、あらゆる事態にも対応できるようにしています。

出雲 お客様をお待たせしないよう、早めの判断を心掛けていますね。

一本 ミスが許されない仕事なので、確認第一です。つい気付かず声に出していることも多々…。

城間 みんなそれぞれブツブツと独り言を言いながら確認してるよね(笑)。

お客様との信頼関係が 受注、実績につながる。

— 仕事にやりがいを感じるときは?

出雲 「今日は助かりました」といったお客様からのお礼の連絡は、とても励みになりますね。

一本 電話だけなのに名前を覚えてくださるお客様もいて、すごくうれしいです。

馬場 私は現場に足を運んで営業活動もしているのですが、それが受注につながると達成感がありますね。月度目標をクリアできたときのやりがいも大きいです。

城間 時間に追われる中、皆本当に頑張ってくれています。センター長として、よりスムーズに仕事ができる環境をつくってきたいですね。

クローズアップ!
MMS

**SC事業部
京都SC**

MMSの本丸を担う京都SC
熱き心の
個性派集団に注目!

仕事にアツい!「京都SC」の

揚重・軽作業は建設現場を支える大事な仕事。

● 部門長メッセージ

破損、労災、クレーム「ゼロ」!
お客様にご満足いただけるよう、
基本を大切に奮闘。

今村 泰之 (37歳)

京都SCには意欲的なスタッフが多いんです。現場から戻ってもすぐ退社せずスタンバイしてくれているので、次の仕事も頼みやすいですね。お客様にご満足いただくため心掛けているのは、スタッフの適材適所な現場への配置。新人教育は基本を大切に、責任感の重要性をしっかりと教えています。

常にコミュニケーションを密に。部門長として叱るときもあれば、チームの一員として一緒に考えることも。



飲み会やBBQ
などで、友人と
盛り上がるのが
大好き!



小原 彰太 (25歳)
入社4年 揚重

「友人・同僚」

この仕事はゴールがわかりやすいので、頑張れば頑張るほど早く終わり、カモつくし自分にぴったり! 同僚は気が合う人が多くて、仕事終わりによく飲みに行きます。

仕事をやりきって、
ゆっくりと
お酒を飲むときが
一番!



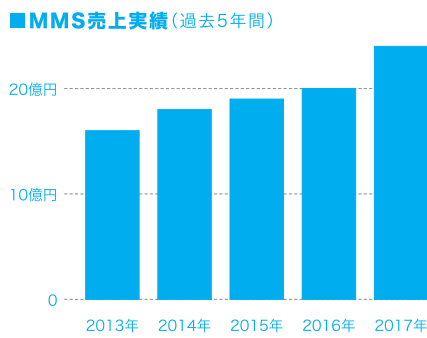
辻 真悟 (32歳)
入社8年 軽作業

「新しい人と出会えること」

現場ごとに仕事内容や働く人が違うから、刺激があります。常に新しい人と知り合えて、働いていても楽しいですね。現在は職長として、後輩の指導にも気を配っています!

右肩上がりの数字を支える
受注センター

受注センターでも「お客様からの依頼は断らない」というMMSのポリシーをモットーに、各SCと密に連携しながら前年を超える実績を支えています。



さらなる効率化をはかり
手配力アップを目指す!

受注センターは、お客様とMMSを結ぶホットラインです。万一のアクシデントに備え、毎朝7時過ぎには必ず誰かがオフィスに待機。受注した現場が完遂するまでケアすることが、使命だと考えるからです。

そうした日々の業務に加え、手配力を強化する役割も担っています。受注から現場作業までの効率を高め、お客様が期待する以上のサービスを提供。そうした地道な努力の積み重ねを評価いただき、年間延べ手配数は10万人以上。受注センターは頼れるMMSの顔として、さらなる進化を目指しています。



お客様のニーズに
合わせた手配で
現場作業をスムーズに

受注センターの確実な人員手配が、スムーズな現場作業に直結。お客様の要望を満たした正確な仕事ぶりが、また次の依頼を生み、実績向上につながる。

受注センターが窓口となり
SC事業部の各エリアから人員を手配

OS事業本部
/ 揚重・軽作業

受注センター

- ・西日本受注センター(本社)
- ・東海受注センター
- ・関東受注センター
- ・九州受注センター

施工管理部

SC事業部
/ マグナムメイドサポート(株)

- ・京滋エリア
- ・阪神エリア
- ・東海エリア
- ・関東エリア
- ・中四国エリア
- ・九州エリア

西日本受注センター TEL.075-812-7277

◎全国の拠点をつなぐ各地の受注センター

東海受注センター

TEL.052-433-3443



中林 慎二(31歳)
東海エリア 受注管理責任者
2012年入社

- 入社のきっかけ…求人を見て「こっだ!」と
- 好きな言葉…「合縁奇縁」

お客様のご要望にお応えし、
次につなげる!

東海エリアでは、全豊田外来工事作業従事者に必要とされる高所作業・感電防止の資格取得(トヨタ独自の社内資格)や、収納家具組立施工への対応など、さまざまな地域特性があります。これらのことにスピーディにお応えして、スムーズに仕事を進め、安定したサービスをご提供できるよう日々奮闘しています!

関東受注センター

TEL.03-6427-4497



塚田 裕明(34歳)
関東エリア 受注管理責任者
2003年入社

- 入社のきっかけ…10代でスタッフに、20歳で社員に
- 好きな言葉…「継続は力なり」

経験を重ねるほど、
ビジョンが広がる!

関東受注センターは元気あふれる職場の雰囲気が自慢で、夜間作業の対応力なども他に引けを取りません。この先、人材育成にもさらに力を入れ、一人でも多くの良い人材を輩出したいです。また、将来は不動産事業なども手掛け、新たな角度からお客様との関係を築いて受注拡大につなげたい!!と夢が広がっています。

九州受注センター

TEL.092-739-8410



吉田 匡志(39歳)
九州エリア 受注管理責任者
2004年入社

- 入社のきっかけ…会社名がかっこよかった
- 好きな言葉…「志在千里」

日々、お客様と
現場スタッフに感謝!

開設当初全てがゼロからのスタートでしたが、初めてスタッフを送り出した日のことは忘れられません。現在ではスタッフ数も増え、お客様からのご依頼にお応えしていける対応力UPを目標に、今後も地域に密着し、感謝の気持ちを忘れることなく、さらなる人材の確保と作業品質の向上に邁進していきます!

精鋭 たちに聞きました!

その現場を支えているMMSスタッフ。

あなたを支えているものは何?

同僚と海釣りへ。こ〜んな大きなイカを釣ったことも!

高野 遊(28歳)
入社1年 軽作業

「同僚との海釣り」

転職活動中に次の仕事が決まるまでの期間限定で働くつもりが、個性的な同僚やライフスタイルに合わせた自由な働き方に惹かれ、今では正社員として頑張っています!

毎日いろいろな現場で働けるのが面白いです!

プリン・ブレナン(32歳)
入社1年 揚重・軽作業

「ゲストハウスをオープンする!」

オーストラリアでホテルマンとして働いて、昨年12月に妻と来日。今年秋に京都でゲストハウスをオープンする予定なので、それまでに現場仕事でパワーアップして、お金を稼ぎます!



グルメ通のスタッフが通う、ランチのお店をご紹介します!

今回の 腹ペコ隊長!

雑賀 健介(37歳) 経営企画室 経理課

懐かしのおくどさんが生み出す旨み。名店のこだわり親子丼

絶品の親子丼が超リーズナブル!

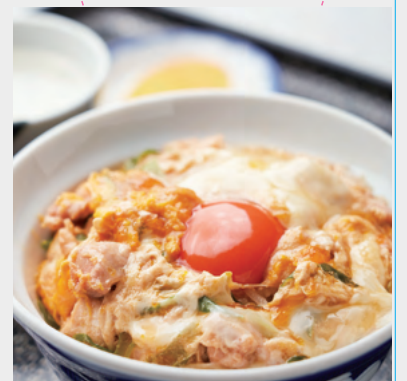
「名代親子丼」690円(大盛800円)。卵も黄身、白身で違う品種を使い分けているこだわりぶり。

腹ペコ隊長のおすすめランチ店

鶏ガラスープを出汁に用いた旨味いっぱいのとじ卵の上に、さらにぶるぶるの黄身。食べ進むとその黄身がとろりと溶け出し、美味しさが2倍に! スープは昔ながらのおくどさん(かまど)で炊いた本物の味。この絶品がこの値段、毎日でも通いたくなります!

とり伊

京都市下京区猪熊四条下ル(阪急大宮・京福四条大宮駅より徒歩約3分)
☎075-841-1937
時間/11:30~14:00、17:00~20:00
火曜日定休



社内行事など、MMSの“旬”のニュースをご紹介します。

MMS topics [マグナム・トピックス]

report ①

「第25期合同責任者会議」開催
今期の年間スローガンを発表!

2018年4月18日(水)、キャンパスプラザ京都にて「第25期合同責任者会議」を開催しました。

各事業部の責任者より、過去最高となった前期実績の報告と今期目標についての所信表明が行われ、さらに安全衛生管理計画と年間スローガンを発表。今期の行動指針となるスローガンは「見直すゆとりが 身を守る しないさせない事故災害」。安全を最優先したサービスの提供と、業務の品質確保・向上・強化のために、経営レベルでの意思統一を行いました。



【第25期安全スローガン】

M見直すゆとりが
M身を守る
Sしないさせない事故災害

focus



京都府庁で行われた締結の様子。山内副知事(右)と小林理事長。

災害時の復旧作業などに協力
揚重工業協会が京都府と協定

弊社代表取締役・小林毅圭也が理事長を務める一般社団法人 揚重工業協会が、去る1月24日(水) 京都府と業界団体協定を締結しました。これは災害時の救助や復旧作業の際、クレーンなどの重機を使用し、救援物資等資材の運搬を円滑にするというものです。2016年には大阪府とも防災協定を締結しており、今後も関西を中心にネットワークを拡大し、協会として社会貢献に取り組んでいきます。

food Service

「飽きが来ない味がうれしい」

推薦人▶河原町蛸薬師
かっちゃんコロッケ 店主様



気さくなスタッフさんばかりでよく利用させていただいています。めんきやさんは種類が豊富で何を食べるか悩みますが、醤油豚骨ラーメンがおいに入り。毎日食べても飽きません!

老若男女に愛されるラーメン!
心を込めてマジメにつくっています。



▲ほんのり甘いチャーシューが自慢の醤油豚骨ラーメン(並)660円。あっさりしたスープは、ランチにも、飲み会のあとのメにもぴったり!



「ウマくて辛い」が
クセになる!
野菜との相性も抜群

◀カラ麺(800円)の辛さはお好みに合わせて1~5段階から選べます。辛さに埋もれない美味しさを追求するため、試行錯誤を重ねた究極の一杯。

●本店
京都市中京区壬生相合町32
☎075-888-0022
11:30~16:00, 18:00~翌2:00
(土・日・祝は11:00~翌2:00)
火曜定休

●河原町店
京都市中京区裏寺町595-11
☎075-746-3316
11:00~24:00
不定休

編集後記

▶『MMSジャーナル』第3号発行にあたり、ご協力いただいた関係者の皆様にお礼申し上げます。今回は「顔の見えないMMSの顔」である受注センターを特集ご紹介しました。目まぐるしく変化する現場工程に合わせたスピーディーな対応はMMSの自慢です。これからも手配力を高め進化し続けるMMSをよろしくお願ひ申し上げます。(常務取締役・大橋尚幸)

report ②

プロ意識と安全を育む
社員研修を実施



ヒューマンエラーを防ぐための脳力UPトレーニング

建設現場の最前線で活躍する従業員の安全を確実にするため、1月23日(火)社員研修を実施しました。脳のメカニズムに基づく安全への意識改善と、環境づくりのための脳力UPトレーニングを実施。実際の現場でも事前に危険を予知し、



未然に事故を防止するよう努め、「ゼロ災害」を目指します。

講師はソフトブレイン・ジャパン株式会社
取締役 古橋先生

Club Activities

【野球】

体力自慢の男たちがつかんだ
“優勝”の二文字!

2月18日(日)~3月25日(日)に開催された「夏季大会」で、MMS野球部が悲願の初優勝を果たしました。体力自慢のMMS社員のなかでも、若くてフレッシュな部員が揃う野球部。仕事外の時間を有効に活用し、日々レベルアップに励んでいます。



現在部員は15名ほど。チーム力向上のため、年齢・経験問わず募集中です!

キャプテンに
ききました

社会人になっても熱中できる
環境がここにある!

学生時代も野球部に所属していましたが、MMSでの活動が一番楽しく、熱中できています。目指すは「滋賀県建設界野球大会」優勝。仲間とともに頑張りますので応援よろしくお願いします!

主将/中村 高大

